

2026年1月14日

 高松市仏生山交流センター  
 指定管理者 あなぶき・ことでんコンソーシアム  
 代表企業 穴吹エンタープライズ株式会社

## ふらっと仏生山 高松市仏生山交流センター 「第3回 SDGsマルシェ」開催

2026年2月8日(日) 10時～15時

ふらっと仏生山 高松市仏生山交流センター（香川県高松市仏生山町甲218番地1、館長：宮本令子）では、地域の賑わい創りの一環として、「第3回 SDGsマルシェ」を 2026年2月8日(日) 10時から開催します。

ふらっと仏生山は、「カラダとココロのすこやか交流」をコンセプトとし、これまで地域交流センターでは、フードロス削減や植林活動への寄付・海ごみ削減の取組等 SDGs 目標への活動に取り組んでまいりました。

今回のマルシェは地域の企業・学校・市民が一堂に会し、楽しく学びながら地域課題解決につながる活動を目指し、SDGs マルシェを開催いたします。

- ・瀬戸内の物を使った商品を販売する地産地消キッチンカーマルシェ
- ・利用しなくなったスプーンやお米袋をパックに再利用する等廃棄されるものを使ったリサイクルワークショップ
- ・SDGsに取り組んでいる高校生の取り組み事例の展示やワークショップ
- ・フリーマーケット
- ・モルック
- ・フードドライブ(ゼロカーボンシティー推進課協力)
- ・植林グリーンベルト活動(不要になった本を回収し、苗木にかえる活動)

この7つのテーマに加え地元ダンスチームのパフォーマンスが加わり、地球の環境保護活動につながるこの取り組みが、地域の皆さんに SDG 目標に向けての行動をより身近なものと感じていただける一助になればと思います。

ふらっと仏生山は、今後も地域の活力・魅力を高める交流が生まれるよう周辺施設とも一体となり新たな交流・賑わいの拠点を目指して参ります。



### 第3回SDGsマルシェ

日 時:2026年2月8日(日) 10時～15時

入場料:無料

場 所:ふらっと仏生山 高松市仏生山交流センター

- |               |          |
|---------------|----------|
| ■ワークショップ他     | イベントスペース |
| ■学生 SDGs取組ブース | イベントスペース |
| ■フードドライブ      | イベントスペース |
| ■ダンスイベント      | 交流広場     |
| ■キッチンカー       | 屋外広場     |
| ■フリマー         | 会議室11    |
| ■グリーンベルト      | 管理事務室    |

交流広場



【イベントの問合せ先 087-889-6555】

【このリリースに関するお問い合わせは】

穴吹エンタープライズ株式会社 公民連携事業部 第一事業推進部

高松市仏生山交流センター 担当:宮本 令子(みやもと れいこ)

TEL:087-889-6555 携帯:070-4086-7340 mail:re-miyamoto@anabuki-enter.co.jp

【添付資料】

「第3回 SDGsマルシェ」チラシ

【参考資料】

■ふらっと仏生山(高松市仏生山交流センター) (<https://www.busshozan-kc.com/>)

香川県高松市仏生山町甲 218 番地 | TEL: 087-889-6555

2022年(令和4年)3月から 指定管理者 あなぶき・ことでんコンソーシアムとして運営開始



外観



イベントスペース



交流広場

【あなぶき・ことでんコンソーシアムの構成】

・代表企業【穴吹エンタープライズ株式会社】 <http://www.anabuki-enter.jp/>

担当:全体統括管理業務

本社:香川県高松市 代表取締役社長:三村 和馬

設立:1987年(昭和62年)7月22日 資本金:4,000万円

ホテル事業を中心としてスポーツ健康増進事業、サービスエリア事業、公共施設を運営する指定管理者事業などの業務を香川県、徳島県、岡山県、にて展開

・構成企業【高松琴平電気鉄道株式会社】 <https://www.kotoden.co.jp/>

担当:施設管理

本社:香川県高松市 代表取締役:植田 俊也

設立:1943年(昭和18年)11月1日 資本金:9,000万円

高松市中心地から琴平、志度、長尾を3路線の鉄道で結び、ターミナル駅の瓦町には、駅ビルを有し、複合商業施設の管理・運営など地域インフラ事業を展開